

広報広聴委員会 会議概要

日 時	令和2年9月18日（金） 15：53～16：10
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 宮城司委員長 <input checked="" type="checkbox"/> 宮城政司副委員長 <input checked="" type="checkbox"/> 又吉亮委員 <input checked="" type="checkbox"/> 栄田直樹委員 <input checked="" type="checkbox"/> 真喜志晃一委員 <input checked="" type="checkbox"/> 平安座武志委員 <input checked="" type="checkbox"/> 宮城力委員 <input checked="" type="checkbox"/> 屋良千枝美委員 <input checked="" type="checkbox"/> 上里広幸委員
協議事項	①議会だよりページ数の見直しについて
配付資料	①議会だよりページ増に係る調査
会議概要	<p>①議会だよりページ数の見直しについて</p> <p>前回、議会だよりのページ数を増やす方法について、現在の受託業者へ見積もり依頼し、広告収入を得ながら、支出負担増とならない方法の提案を受けることとなり、今回、その見積もりの結果として、事業者の提案を受けた3つのパターンを共有した。</p> <p>パターン①（4ページ増、2ページ広告）、パターン②（8ページ増、4ページ広告）、③（8ページ増、4ページ広告、20ページ中16ページを1色）、いずれも支出負担が増となる見積もり結果が示され、委員からは次の意見があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の業者へも見積もり依頼してはどうか。 ・ページを増やすには、支出負担が増となる方法しかないのであれば、現状のままでよい。 ・支出負担を増としないページ増は厳しいということを議会改革特別委員会へ報告したほうがよい。 ・現在、QRコードを活用しホームページの情報も案内しており工夫しながらも、紙媒体の必要性は依然としてあると感じる。しかし、支出負担が増となるのであれば、現行でよい。 ・だよりの内容は今のままでも十分と考える。市民からも「よく頑張っているね」等声掛けもある。ページを増やしてどのような内容にするのか。また、市報でも広告掲載をやめページを減らしている方向であり、コロナ禍において企業より広告料を頂いてページ増やすのはどうなのか。現行のままでよいと考える。 <p>協議の結果、支出負担増とならずに議会だよりのページを増やすことは厳しいという結果を、議会改革に関する調査特別委員会へ報告することに決定した。</p>